

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 4号)

2023年11月15日発行
 兵庫のに研究所

海域全般に、依然として大型珪藻のコシノディスカスが確認されています。窒素は、林崎漁場で概ね4 $\mu\text{g at/L}$ 台、魚住漁場以西では、陸水等の影響が見られる地点で5~8 $\mu\text{g at/L}$ 台、その他の地点で2~3 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 漁場内平均20.2 $^{\circ}\text{C}$ (平年比0.3 $^{\circ}\text{C}$ 、昨年比0.7 $^{\circ}\text{C}$ ともに高い)。(塩分) 平均31.95psu。前回(31.82)より0.13psu高い。
 (栄養塩、珪藻) 海域全般に、コシノディスカスが確認されており、海域西部において発生量は増加していた。各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は、魚住漁場以東で100~200細胞(前回値:100~200細胞)、二見~別府漁場で300~500細胞(前回値:150~250細胞)、高砂漁場以西で600~1300細胞(前回値:250~400細胞)であった。また、小型珪藻はほぼ確認されない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	21.3	20.2	19.1	19.5
窒素	5.5	4.4	5.8	4.3
リン	0.85	0.73	0.62	0.46

(11/11)

(11/16)

西播地先

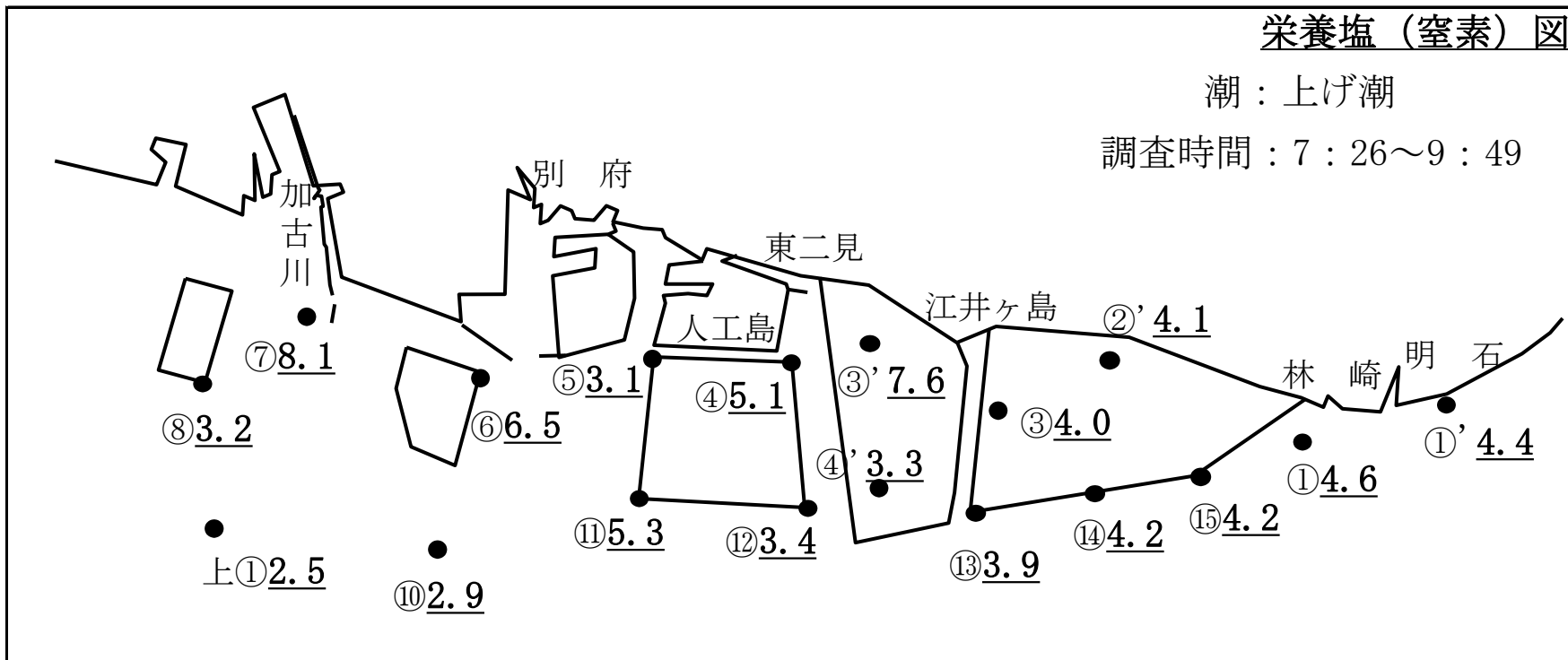
伊保 地	水温	20.0 $^{\circ}\text{C}$	伊保 沖	水温	20.1 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	3.1		窒素	2.9
	リン	0.71		リン	0.65
白浜 地	水温	20.2 $^{\circ}\text{C}$	白浜 沖	水温	20.1 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	3.2		窒素	2.8
	リン	0.67		リン	0.63

2023年11月15日調査

栄養塩(窒素) 図

潮: 上げ潮

調査時間: 7:26~9:49



水温図

